

2020年2月26日

北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会(北海道IBD)

「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」

新型コロナウイルス(COVID-19)による感染症は、現在、日本各地で感染者が発生しており、特に北海道の多くの地域で多数の感染が判明しています。潰瘍性大腸炎やクローン病については、免疫調整薬(免疫抑制剤)、ステロイド剤、バイオ製剤等による投薬治療を行うこともあり、厚生労働省が示す「重症化のリスクが高くなる可能性が考えられる」場合に当てはまると考えられます。加えて、北海道庁及び道内多くの市町村で主催行事の原則中止や延期が発表されている他、イベント主催者に対して中止や延期を検討するよう呼び掛けが行われています。これらの状況をふまえ北海道IBDでも緊急の検討を行い、下記のとおり対応を行う事としました。

当事者の皆様におかれましては、官公庁からの情報に基づき、手洗いやうがいの励行や不要不急の外出を避ける等の感染防止対策に努め、体調管理に留意してお過ごしください。事態終息までの間ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会
会長 細木 伸泰

〒062-0933 札幌市豊平区平岸3条5丁目7-20 りんご公園ハウス308号
TEL・FAX 011-815-9701

記

1 新型コロナウイルス感染症に係る対応

(1) 北海道IBD総会・医療講演会・交流会の延期(例年4月に開催)

5月下旬～7月上旬で調整し確定後 会員に対し機関誌「元気生活・臨時号」等でご案内予定。

(2) 事務局「IBD会館」の当面の休館

会館ボランティアの安全性を考慮し、3月以降は開館を見合わせます。これに伴い休館中の会館における来訪対応、商品注文受付を停止、郵送・FAX・メール等の対応は不定期(週1回程度)の確認となります。但し、相談事業の電話対応については、木曜日10時～16時に電話転送により対応を行います。

2 備考

最新の情報は公式ホームページ(<http://hokkaidoibd.starfree.jp/>)をご確認ください。ご不明な点はメール(h-ibd@khe.biglobe.ne.jp)等でお問い合わせください。

以上